

南高柴池 ハザードマップ



いざというときは

- ・避難は可能な限り浸水が始まる前に
- ・動きやすい服装で、持ち出し品は最小限に
- ・必ず徒歩で！足下に注意して避難
- ・ため池直下（2.0m～3.0mの水深予想）：速やかに避難路を使って高台へ
- ・ため池直下以外（0.5m～1.0mの水深予想）：建物の2階などに避難し、水が引いたら避難場所に避難

南高柴池 ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして、浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などを浸水想定区域図として地図上に整理しました。浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、浸水想定区域図を理解することで、いざ防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合しましょう。

南高柴池

5分後

3分後

5分後

10分後

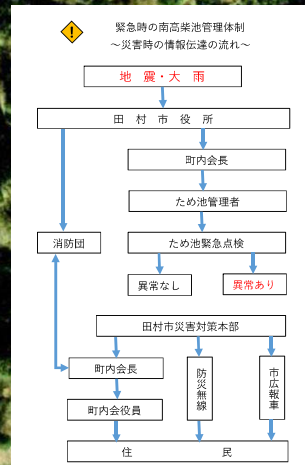
20分後

30分後

40分後

船引大越八野線

高柴池線



緊急連絡先	
名称	電話番号
田村市災害対策本部 (田村市役所)	0247-81-2111 時外・土日祝日 0247-81-1220
ため池施設管理者 (田村市海浜行政局産業建設課)	0247-78-1204
消防・救急	119
田村消防署滝根分署	0247-78-2511
警察	110
田村警察署滝根駐在所	0247-78-2121

0 50 100 150 200 250 m

地震のあとの災害シナリオ

時間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～50分	落ち着くまで
地震情報 (TV・ラジオ)	緊急地震速報 (数秒前)	発生	地震速報 防災無線		被害の情報収集	
被害				下集落に水が到達		
					緊急放流で水位低下・点検	
					※ 地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続	
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る	揺れがおさまったら、高台や安全なところへ避難	安全な場所へ避難	避難所などで待機し、市の支持を待つ

凡例	
最大浸水深 (m)	
0.5	～
1.0	～
1.5	～
2.0	～
2.5	～
3.0	～
★	避難所
●	ため池